

資料4：時系列に沿った主な重要業務と各班の役割

支部			機能・ミッション	発災直後	半日以内	1日以内	3日以内	1週間以内
				被害状況の把握		避難所開設	BCP発動	〔復旧又は代替〕
災害等危機対策支部	支部長	創成研究機構長	・支部の立ち上げ ・支部組織への指示・役割付与 ・支部総括	・支部立ち上げ宣言	・北キャンパス地区被害状況の把握	・北キャンパス地区被害状況の把握	・北キャンパス地区被害状況の把握	・北キャンパス地区被害状況の把握
	副支部長	電子科学研究所長 触媒科学研究所長 北極域研究センター長 次世代物質生命科学研究センター長 人獣共通感染症リサーチセンター長 生物機能分子研究開発プラットフォーム推進センター長 シオノギ創薬イノベーションセンター長 産学・地域協働推進機構副機構長 化学反応創成研究拠点長	・支部長サポート ・自研究組織総括	・自研究組織の安全確保指示	・自研究組織の被害状況把握	・北キャンパス地区被害状況の把握	・北キャンパス地区被害状況の把握	・北キャンパス地区被害状況の把握
	支部統括管理者	研究支援課長	・機構長へ支部設置を求める ・各班への対応指示 ・支部長・副支部長への報告・会議招集	・中央監視室集合 ・支部長から支部立ち上げの指示を受け、支部を設置、運営。 ・避難命令の判断 ・支部長、副支部長への連絡 ・各班への対応指示	・本部からの情報収集 ・支部長、副支部長への状況報告 ・負傷者への対応指示	・帰宅困難者向け避難所設置の指示 ・出勤基準の周知徹底指示 ・本部へ定期的に被害状況報告（別紙1～5） ・支部長、副支部長への状況報告	・本部へ定期的に被害状況報告（別紙1～5） ・支部長、副支部長への状況報告	・本部へ定期的に被害状況報告（別紙1～5） ・支部長、副支部長への状況報告
	支部統括管理補佐	産学連携課長 化学反応創成研究拠点事務室長 北キャンパス合同事務長	・支部統括管理者補佐 ・自研究組織、事務部被災状況取り纏め	・自研究組織、自事務部の被災状況確認取り纏め	・統括管理者の補助	・統括管理者の補助	・統括管理者の補助	・統括管理者の補助
	総務・情報班	①研究支援課 ②産学連携課 ③化学反応創成研究拠点事務室 ④北キャンパス合同事務部	・支部の被災状況の情報統括 ・危機対策本部との連絡調整 ・入居組織へ情報提供	・中央監視室集合 ・支部（中央監視室・エントラスホール）の設営 ・早期に館内放送を行い、在館者の不安感を除く放送を開始。 ・無理な屋外の飛び出しの禁止を呼びかける。 ・支部長よりから避難命令があった場合は、避難放送を行う。 ・負傷者情報を中央監視室に提供するように呼びかける。 ・余震等による落下物からの身体防護を呼びかける。 ・エレベーターの使用禁止を呼びかける。 ・天井の破損箇所や窓ガラス損壊散乱箇所等への立ち入り禁止を呼びかける。 ・本部へ支部を設置した旨を連絡する。	・時系列記録の作成 ・支部内の各事務部及び各建物責任者へ被害状況（別紙1～5）を報告する旨指示 ・受信した被害状況（別紙1～5）を本部へ報告 ・本部からの情報収集・館内へ情報発信 ・テレビ、ラジオからの情報を館内へ情報発信	・時系列記録の作成 ・本部からの情報収集・館内へ情報発信 ・テレビ、ラジオからの情報を館内へ情報発信 ・被害状況（別紙1～5）の更新版を支部長へ報告した後、本部へ報告	・時系列記録の作成 ・本部からの情報収集・館内へ情報発信 ・テレビ、ラジオからの情報を館内へ情報発信 ・被害状況（別紙1～5）の更新版を支部長へ報告した後、本部へ報告	・時系列記録の作成 ・本部からの情報収集・館内へ情報発信 ・被害状況（別紙1～5）の更新版を支部長へ報告した後、本部へ報告
	施設・ライフライン班	①研究支援課	・施設・設備の被害状況の把握 ・ライフラインの状況把握・復旧作業 ・2次災害防止・施設立ち入り制限	・建物内の状況確認。中央監視室へ連絡。（避難指示の判断材料） ・電気、通信、上下水道が使用できるかどうか確認する。 ・エレベーター内に閉じ込められた人がいないか確認する。 ・火気・危険物等の漏洩がないか確認する。 ・必要な携帯用照明器具等について確保する。 ・二次災害防止のためブレーカー等の遮断を徹底する。 ・ガス緊急遮断装置の作動の確認を行う。	・支部施設の被災状況の確認を行う。（建物外含む） ・ライフラインの被害状況の確認を行う。 ・長時間の停電に備えて自家発電機設備の燃料補給を行う。 ・地震動によるガス配管等からの漏洩の点検を行う。 ・給水弁を操作し、消火用水を確保する。	・支部施設の被災状況の確認を行う。（建物外含む） ・ライフラインの被害状況の確認を行う。 ・長時間の停電に備えて自家発電機設備の燃料補給を行う。 ・地震動によるガス配管等からの漏洩の点検を行う。 ・統括管理者は、給水弁を操作し、消火用水を確保する。	・支部施設の被災状況の確認を行う。（建物外含む） ・ライフラインの被害状況の確認を行う。 ・長時間の停電に備えて自家発電機設備の燃料補給を行う。 ・地震動によるガス配管等からの漏洩の点検を行う。	・支部施設の被災状況の確認を行う。（建物外含む） ・ライフラインの被害状況の確認を行う。
	物品・救護・避難所班	①研究支援課 ②化学反応創成研究拠点事務室 ③北キャンパス合同事務部	・救護活動・救護所の設置 ・物品の被害状況確認 ・必要物品の把握調達 ・帰宅困難者向け避難所設置・対応	・周囲の人に声掛け等安全確保を行う。 ・火災場所を発見した場合、消火器または消火栓により初期消火を行う。 ・必要と認められる場合は、消防機関等の出動を要請する。 ・負傷者を発見した場合、応急救護に当たる。	○救護所を設置する。 （場所：創成科学研究棟1階仮眠室） ○重傷者がいる場合、119番通報または病院搬送。	○帰宅困難者向けの避難所を設置する。 ①創成科学研究棟サイエンスプラザ ②F M I 棟2階カフェスペース ・備蓄庫から、避難所に必要な物を取り出し、環境を整える ・帰宅困難の教職員及び学生に対する避難所への誘導。 ・帰宅困難者の人数を把握する ○公衆衛生の管理を行う。 ○必要な物品の把握・調達を行う。	○公衆衛生の管理を行う。 ○必要な物品の把握・調達を行う。	○公衆衛生の管理を行う。 ○必要な物品の把握・調達を行う。